

DigitalCamera倶楽部

OCT 2016
Vol.130

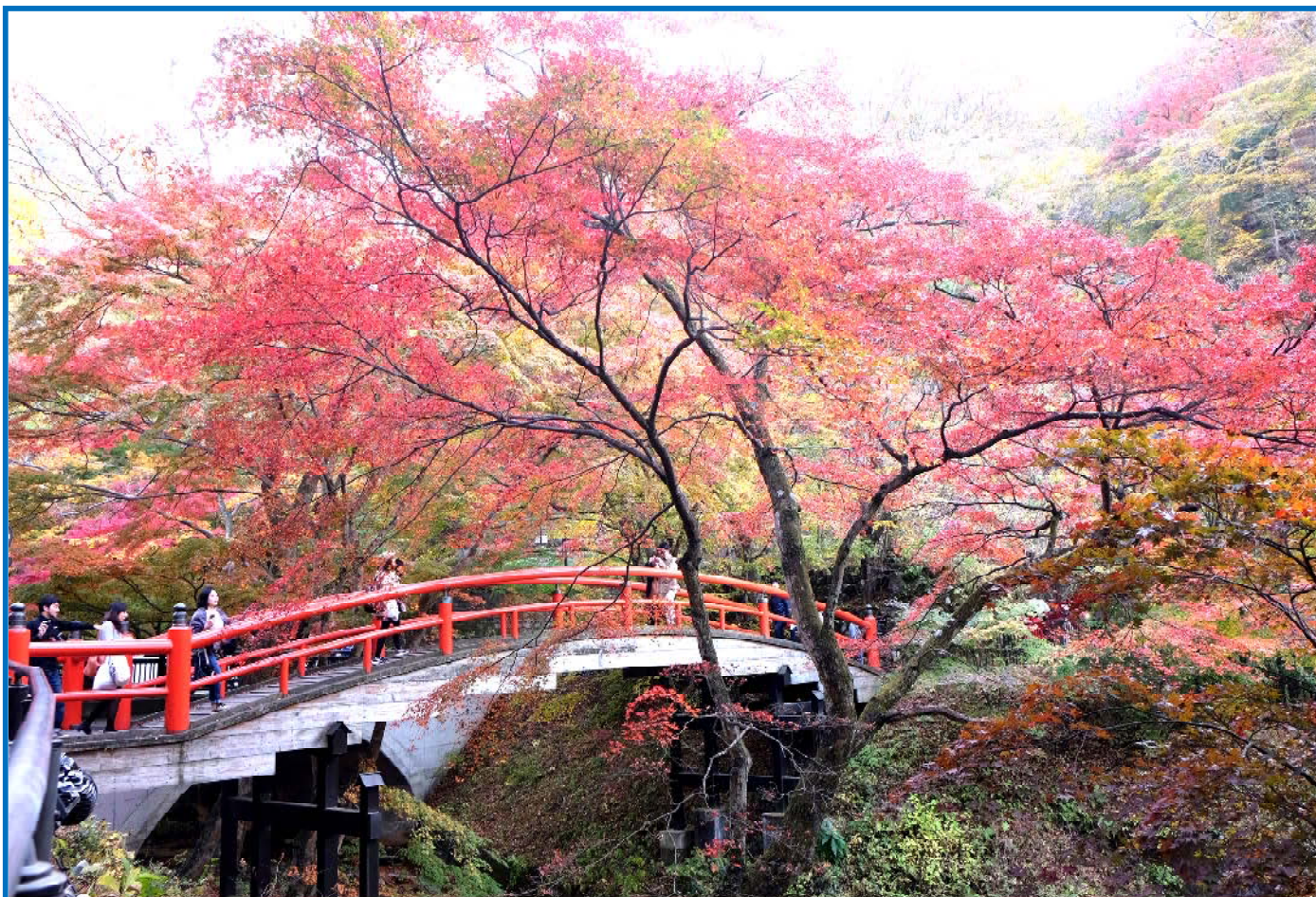
紅葉シーズンです

この時季は紅葉前線の南下、各地の名所から便りが届きます。

紅葉は寒くなってきて葉の働きがおとろえ、葉の細胞の中で色々な変化が起きます。普段、葉が緑色に見えるのは、葉の細胞の中で光合成をしている葉緑体があるからです。それが夏が過ぎて日照時間が短くなり、気温も下って来ると光合成の効率が悪くなって葉緑体が分解し、緑色の色素がなくなって黄色の色素が残るのが『黄葉』です。そして光合成の効率が悪くなるので、樹木は葉を落とす仕掛けを葉の付け根に作ります。そうすると光合成でできた赤色の色素であるアントシアニンが合成・蓄積されて『紅葉』になります。

葉の細胞の中でおきるこのような変化は、一言でいうと葉の老化現象といえます。条件は色々ありますが、主に「好天が続き、葉が日光を十分に受けている」「最低気温 8℃以下の日が続く」「昼夜の寒暖の差が激しい」「湿度が比較的低く、乾燥している」が挙げられる。そのため、こんな条件を満たしやすい高原や山岳エリアに紅葉の名所が多い。また、夏の「気温が高い」「雨量が多い」場合は、さらに美しい紅葉が期待できます。

さて、今年の紅葉・黄葉はどんな姿を見せてくれるのでしょうか。紅葉の撮影にはぜひPLフィルターを忘れずに活用して下さい。素敵な作品をお待ちしています。



白岩のページ



今年の柿は
美味しいのかな？



高尾寺の
護摩業



木漏れ日



高尾の木々に色彩を見る



高尾
599 ミュジウム内の
標本

鈴木義則 のページ

吾妻小富士（福島）の秋

高湯口からの福島市



登り口では紅葉が見事





途中にある不動
沢の溪谷



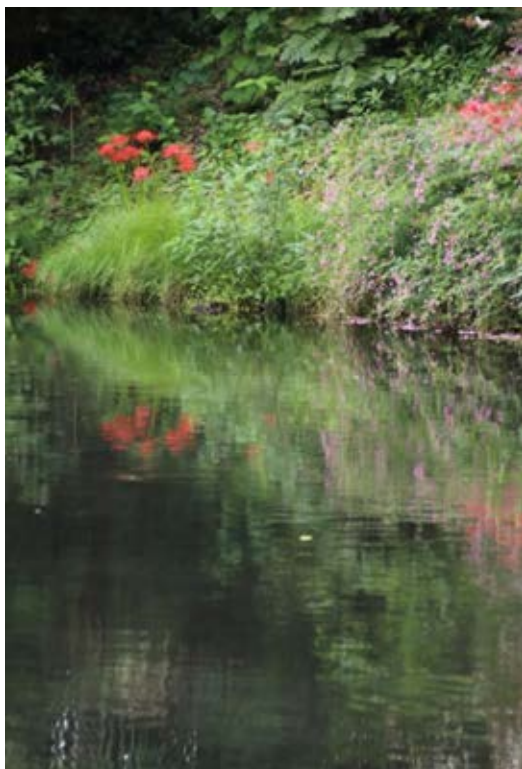
一切経山の噴煙と
浄土平の湿原



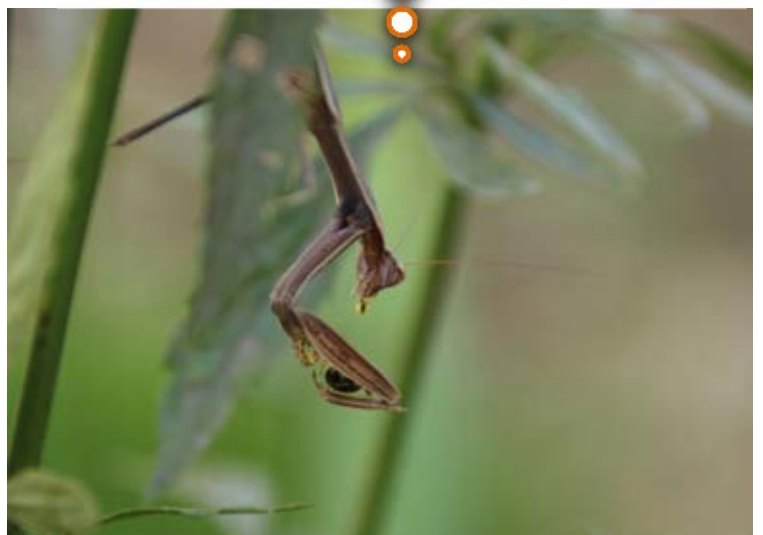
土湯口へ向かう紅
葉街道

大川のページ

秋空と小倉橋

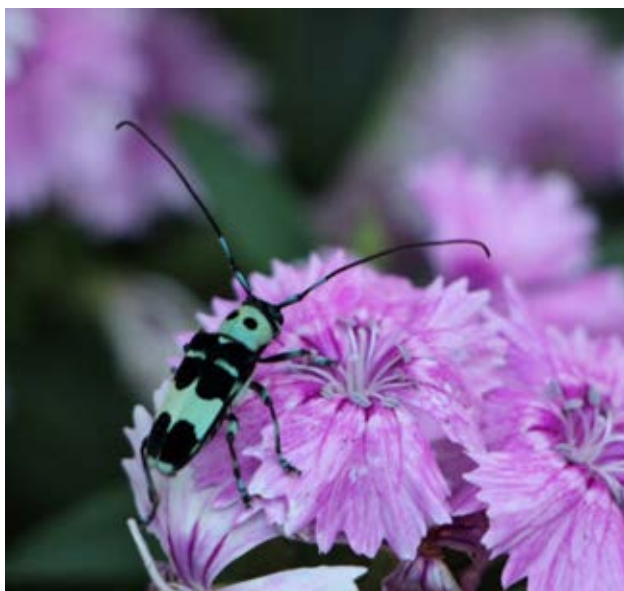


おみなえしの花の中で
成長しました





パッションフルーツの実
(少し甘酸っぱい味です)



ラミーカミキ
リ虫

別府 28 - 9月のページ

月下美人



下谷八菅にて



むくげにあげは蝶



マクロに挑戦 百合のめしべ



鈴木瑠美子 のページ

空と雲模様

空を飛ぶ3羽の鳳凰



焰の夕日





果てしなき鱗雲

元日のUF



化粧直し

五味渚アイ子 のページ

千葉県 月の砂

台風去って夏を惜しむ





（千葉県白子町）台風の影響であちこちの稲が倒れていました



佐藤重信のページ

秋の七草の女郎花が
咲く頃となりました



服部牧場から
愛川公園へ行ってみました



園児が楽しそうに
遊んでいました



百日紅



笹原虎夫のページ

柵池自然園の花たち

【水芭蕉】



【オオシラビツの球果】

別風穴近くに水芭蕉が
しっかり残っていました



別名、アオモリトドマツ
の球果（松毬）

【ワタスゲ】

【ワタスゲ】



風を受け、
幻想的

【モウセンゴケ】



高山での捕食は
大丈夫？